

陸連時報 三

2016
平成28年

12 月号

題字は平沼亮三(初代陸連会長)の書

目 次

2017年度 主要競技会日程(案).....	198
理事会報告.....	199
強化関連情報(強化委員会).....	200
第16回世界陸上競技選手権大会(2017/ロンドン) 競歩代表選手選考要項	
マラソンメディスンセミナー2016報告(理事・医事委員長 山澤文裕).....	201
「体育の日」スポーツ祭り2016報告.....	202
日本陸連「アスリートの貧血対策7か条」.....	203
第31回オリンピック競技大会陸上競技会大会視察報告書(競技運営委員会委員長 鈴木一弘).....	204
第2回全国中学生クロスカントリー選手権大会/全国統一かけっこチャレンジ2016参加者募集/ 陸上競技研究紀要投稿募集について.....	206
施設用器具委員会報告(2016-1)(施設用器具委員会).....	208
大会観戦ガイド.....	210
陸協NEWS.....	212
事務局からのお知らせ.....	214

公告

「陸連時報」は公益財団法人日本陸上競技連盟定款第4条第6号の「機関誌」の性格を有するものですが、毎月「陸上競技マガジン」と一体として発行しています。陸上競技に関する啓発記事のほか、必要に応じて、評議員会、理事会の決定事項、各専門委員会、事務局からの報告、通達も掲載いたします。本時報に掲載した通達は、公式に通達したものと取扱わせていただきますので、登録競技者は本時報の掲載内容にご注意下さい。また、陸上競技指導者の方は、所属競技者にお知らせ下さるようお願い致します。

公益財団法人日本陸上競技連盟

2017年度 主要競技会日程(案)

※主要競技会日程は、2017年3月の理事会で最終承認されます。

	主催・共催 競技会			主要 競技会			国際 競技会					
	期 日	競 技 会 名	場 所	期 日	競 技 会 名	場 所	期 日	競 技 会 名	場 所			
4月	16(日)	101 日本選手権50km競歩	石川	1(土)	26 金栗記念選抜中・長距離	県民総合(熊本)	2(土)~2(日)	3 ワールドリリース	ナッソー(バハマ)			
	16(日)	19 長野マラソン	長野	2(土)~2(日)	71 出雲陸上	浜山(島根)						
5月	21(日)	ゴールデングランプリ	等々力(神奈川)	23(日)	GP① 兵庫リレーカーニバル	ユニバー記念(兵庫)	調整中	アジアマラソン選手権	中国*未定			
				23(日)	7 んふ清流ハーフマラソン	岐阜						
				29(土・祝)	GP② 織田記念陸上	広域公園(広島)						
				3(水・祝)	GP③ 静岡国際陸上	エコパ(静岡)						
6月	10(土)~11(日)	63 全日本中学通信陸上	各地	9(金)~11(日)	○ '17 日本学生個人	平塚(神奈川)	調整中	日中韓3カ国陸上	中国*未定			
										10(土)~11(日)	101 日本陸上競技選手権混成	長野市営(長野)
										23(金)~25(日)	101 日本陸上競技選手権	ヤママスタジアム(長野)
7月	29(土)~31(日)	70 全国高校陸上	天童(山形)	22(土)	30 南部記念陸上	厚別(北海道)	調整中	22 アジア陸上競技選手権	ランチャー(インド)			
				27(日)	57 実業団・学生対抗	平塚(神奈川)	調整中	10 U18世界陸上競技選手権	ナイロビ(ケニア)			
8月	11(金)~13(日)	52 全国定通制高校陸上	駒沢(東京)	6(日)	42 蔵王坊平クロスカントリー	上山(山形)	4(金)~13(日)	16 世界陸上競技選手権	ロンドン(イギリス)			
										19(土)	33 全国小学生陸上	日産スタジアム(神奈川)
										19(土)~22(火)	44 全国中学陸上	熊本
9月	26(土)~27(日)	52 全国高専陸上	松本(長野)	27(日)	'17 北海道マラソン	北海道	25(水)~29(火)	25 日韓中ジュニア交流競技会	茨城*場所未定			
										26(土)~27(日)	5 全国高校陸上選抜	ヤママスタジアム(長野)
10月	6(金)~10(火)	72 国民体育大会	松山(愛媛)	9(月・祝)	○ 29 出雲全日本大学選抜駅伝	島根	調整中	デカネーション	フランス			
										20(金)~22(日)	33 U20日本選手権	瑞穂(愛知)
										20(金)~22(日)	11 U18日本選手権	瑞穂(愛知)
										27(金)~29(日)	101 日本選手権リレー	日産スタジアム(神奈川)
11月	12(日)予定	3 さいたま国際マラソン	埼玉	8(金)~10(日)	○ 86 日本学生対校	福井(福井)	調整中					
				22(日)	56 全日本50km競歩高島	山形						
				22(日)	14 田島記念陸上	維新百年記念(山口)						
				27(金)~29(日)	38 国際・全日本マスターズ	宮城						
				27(金)~29(日)	48 ジュニアオリンピック	日産スタジアム(神奈川)						
				29(日)	○ 35 全日本大学女子駅伝	宮城						
12月	3(日)	71 福岡国際マラソン	福岡	10(日)	'17 長崎陸協競歩	県立総合(長崎)	調整中	8 アジア室内選手権				
				10(日)	29 全日本びわ湖クロスカントリー	希望が丘(滋賀)						
				17(日)	48 防府読売マラソン	山口						
				24(日)	36 山陽女子ロードレース	岡山						
2018 1月	14(日)	36 都道府県対抗女子駅伝	京都	1(月・祝)	66 元旦競歩	東京	調整中	14 アジアクロスカントリー				
				21(日)	23 都道府県対抗男子駅伝	広島						
2月	3(土)~4(日)	'18 U20日本室内大阪	大阪城ホール(大阪)	4(日)	67 別大マラソン	大分	調整中					
				18(日)	101 日本選手権20km競歩	兵庫						
				18(日)	3 全国中学生クロスカントリー	昭和の森(千葉)						
				調整中	101 日本選手権クロスカントリー	海の中道海浜公園(福岡)						
3月	4(日)	73 びわ湖毎日マラソン	滋賀	4(日)	○ 21 日本学生ハーフマラソン	東京	調整中	'18 世界室内選手権	バーミンガム(イギリス)			
				11(日)	'18 名古屋ウィメンズマラソン	愛知						
3月	18(日)	42 全日本競歩能美	石川	18(日)	○ 12 日本学生20km競歩	石川	調整中	'18 アジア陸上競技選手権・20km競歩	能美(石川)			
				18(日)	39 まつえレディースハーフマラソン	島根						
				18(日)	21 日本学生女子ハーフマラソン	島根						
				24(木)	23 世界ハーフマラソン選手権	パレンシア(スペイン)						

日程調整中 日本選抜陸上 場所調整中

★=後援競技会、○=協力団体主要競技会

理事会報告

第37回理事会

日時：2016年9月28日（水）

14時00分～16時28分

場所：小田急第一生命ビル 11階 会議室

理事総数30名中出席者29名にて、理事会の成立を風間事務局長が報告。横川会長が挨拶を行い、引き続き、議事進行に入る。

【報告事項】

1. 国際陸上競技連盟カウンシル会議報告

横川会長より、2016年8月10日及び8月20日にブラジル・リオデジャネイロで開催された国際陸上競技連盟（以下、IAAF）カウンシル会議の概要が、ロシア問題（ロシア人選手のリオデジャネイロオリンピックの出場資格、今後のロシア陸上競技連盟の資格停止処分について）及びIAAFガバナンス体制の改革を中心に報告された。（詳細は、陸連時報2016年11月号191頁、第205回、第206回国際陸上競技連盟（IAAF）カウンシル会議報告参照。）

2. 競技運営委員会視察報告

・第31回オリンピック競技大会

（2016／リオデジャネイロ）報告

鈴木競技運営委員長より資料に基づき、リオデジャネイロオリンピックの競技会運営面から見た視察の報告がなされた。

3. 第29回IAU100km世界選手権

（2016／ロシアカサレス）日本代表選手

4. 第17回アジアジュニア陸上競技選手権大会

（2016／ホーチミン）報告

5. U20世界陸上競技選手権大会

（2016／ビドゴシチ）報告

6. デカネーション2016報告

麻場強化委員長より資料に基づき、2016年11月27日に開催される第29回IAU100km世界選手権（2016／ロシアカサレス）の男女各4名、合計8名の日本代表選手が報告された。

続いて、資料に基づき、2016年6月3日から6日まで、ベトナム・ホーチミンで開催された第17回アジアジュニア陸上競技選手権大会のリザルトについて説明があり、金メダル13、銀メダル10、銅メダル4を獲得した旨、報告された。

続いて、資料に基づき、2016年7月19日から24日まで、ポーランド・ビドゴシチで開催されたU20世界陸上競技選手権大会のリザルトについて説明があり、銀メダル1、銅メダル1を獲得した旨、報告された。

続いて、資料に基づき、2016年9月13日に、フランス・マルセイユで開催されたデカネーション2016のリザルトについて説明があり、日本は総合順位4位に入り、木村友香選手が女子2000mで日本新記録を樹立したことが報告された。

7. 第31回オリンピック競技大会

（2016／リオデジャネイロ）報告

麻場強化委員長より資料に基づき、「リオデジャネイロオリンピックの総括」及び「2012年ロンドンオリンピック以降の強化委員会4年間の総括と今後の課題」が報告された。（詳細は、陸連時報2016年11月号182頁、第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）総評及び反省、183頁から188頁までの第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）各ブロック報告参照。）

【協議事項】

1. 強化委員長の変更

横川会長より、強化委員長の変更について、資料に基づき説明があり、伊東浩司強化委員長の同日付けでの就任が承認された。

2. 次期役員候補者選定委員会委員の選任

尾縣専務理事より、次期役員候補者選定委員会委員の選任について、資料に基づき説明があり、6月27日に開催した理事会において承認された次期役員及び次期専門委員長改選概要、次期役員候補者選定委員会規則に則り、以下の5名の委員の選任が承認された。

【次期役員候補者選定委員会委員】

尾崎宏、松本正之、永井立子、有吉正博、櫻井孝次
【任期】

2016年9月28日より第6期事業年度に関する定時評議員会終結の時まで

3. 2017年度主要競技会日程

尾縣専務理事より、2017年度主要競技会日程について、資料に基づき説明があり、承認された。

（本号198頁及び本連盟WEBサイト

<http://www.jaaf.or.jp/pdf/2017calendar.pdf>参照）

強化関連情報

強化委員会

第16回世界陸上競技選手権大会（2017／ロンドン）競歩代表選手選考要項

1. 編成方針

メダル獲得及び入賞を目指すチームを編成する。

2. 選考競技会

(1) 男子20km競歩

①第100回日本陸上競技選手権大会・20km競歩
(2017／神戸)

②第41回全日本競歩能美大会(2017／能美)

(2) 男子50km競歩

①第55回全日本50km競歩高島大会(2016／高島)

②第101回日本陸上競技選手権大会・50km競歩
(2017／輪島)

(3) 女子20km競歩

①第100回日本陸上競技選手権大会・20km競歩
(2017／神戸)

②第41回全日本競歩能美大会(2017／能美)

3. 選考基準

編成方針に基づき、本大会の参加標準記録を有効期間中に満たした競技者の中から日本代表選手を選考する。種目ごとの内定条件と選考条件を、下記のとおり定める。

(1) 内定条件

選考競技会①、②の日本人1位で、出場選考競技会終了時点で派遣設定記録を満たした競技者

(2) 選考条件(優先順位は1)、2)の順)

1) 選考競技会①、②において日本人3位以内で、全選考競技会終了時点で派遣設定記録を満たした競技者の中から下記の基準により選考する。

各選考競技会での記録、順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者

2) 選考競技会①、②において日本人3位以内で、全選考競技会終了時点で参加標準記録を満たした競技者の中から下記の基準により選考する。各選考競技会での記録、順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者

4. 参加標準記録及び派遣設定記録

種目	参加標準記録	派遣設定記録
男子20km競歩	1時間24分00秒	1時間20分12秒
男子50km競歩	4時間06分00秒	3時間44分38秒
女子20km競歩	1時間36分00秒	1時間29分15秒

※1 派遣設定記録：本連盟が定める、世界ランキング12位相当の記録

5. 選考方法

(1) 選考基準(1)による選考は、即時内定とし、選考委員会で決定する。

(2) 選考基準(2)による選考は、全選考競技会終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で決定し、理事会において報告する。

6. その他

(1) 参加標準記録の有効期間は、国際陸上競技連盟(以下、IAAF)の発表後に定める。

(2) 派遣設定記録の有効期間は、2016年1月1日から全選考競技会終了日まで。

(3) 資格記録は、上記有効期間内(ただし、全選考競技会終了日まで)でIAAFが、第31回オリンピック競技大会(2016／リオデジャネイロ)及び本大会の参加標準記録として承認する競技会での記録を対象とする。

(4) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はIAAFが定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。

(5) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、各種目最大1名の補欠を選考することができる。ファイナルエントリーまでに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する。

(6) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。

(7) 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消すことがある。

(8) 本大会は、2017年8月4日～8月13日までロンドン(イギリス)で開催される。

マラソンメディスンセミナー 2016 報告

理事・医事委員長 山澤 文裕

マラソンランナーが安全に、かつ安心して走れるマラソン大会の構築と運営に寄与することを目的に、2013年9月よりマラソンメディスンセミナーを開催している。今年度は第4回目のセミナーで、2016年9月11日に味の素ナショナルトレーニングセンターに、日本陸連公認コースマラソンを中心とした29大会主催者、医療救護関係者、講演者を含め65名が集まった。マラソン主催者側の医療体制の構築の討議とともに、今回は終了したばかりのリオデジャネイロオリンピックのマラソン競技における競技運営、医療体制についての報告を行い、マラソン大会における暑さ対策、熱中症に関する講演がなされた。

「セミナーの目的は、競技力向上というよりは、安全・安心なマラソン大会を運営するため」と筆者が主旨説明を行った後に、中島剛競技運営委員より、競技者の安全を確保するための競技規則、審判ハンドブック、市民マラソン・ロードレース運営ガイドラインをもとに、選手に手をかけると助力とみなされ、選手が失格になるという誤った認識が未だにある現状を憂い、①主催者は競技者や役員の安全を確保する、②主催者が任命したスタッフによる競技者の検診は助力とみなさない、③医師又は競技役員から中止を命じられたら競技をやめなければならない、ことを強調した。助力は競技者の手助けとなる行為（後輩を先輩が押しながら走るなど）を禁じており、助力をしたとみなされた場合は協力したもの、されたものどちらも失格となる。マラソン大会中に選手が倒れた場合は、医療スタッフが直ちに現場へ向かうことができないという道路競技の特性上、大会スタッフや参加者による応急処置を助力とみなさず、状況によっては心肺蘇生法などの処置を躊躇なく実施することを確認した。

真鍋知宏医事委員は日本におけるマラソン中の心肺停止例は、直近5年間に36例（1例死亡）あり、63,168人に1人、10万人に1.58人発生していると報告した。陸連医事委員会作成の「申し込みチェックリスト」や「当日スタート前チェックリスト」は、事前に参加者の目に触れる形にすることが望ましく、ナンバーカード裏面の緊急連絡先は競技者以外の連絡先を記載するよう指導することとされた。さらに、日本体力医学会とともに作成した「マラソンに取り組む市民ランナーの安全10か条」の活用が望まれた。

リオオリンピックのマラソン競技運営について中島委員が報告した。運営車両はバイクが基本で15台あり、AEDを背負った医療スタッフがバイク移動していた、後方に収容車両が1台、軍が警備を行っていたとのことであった。JOC本部ドクターでリオに帯同した真鍋委員は、マラソン参加人数が150人と多くスタートが混雑した、女子選手3人が熱中症でゴール後倒れた、選手を搬送する動線が混雑し救護搬送上の問題があった、コースにはミストがあり、ペットボトルによる給水も行われていた（水も用意）、アメリカ選手はスタート前までアイスベストを着用し、深部体温を下げてスタートに臨んでいた、WBGT表示がなかった、IOCおよびIAAFの医事関係者と顔の見える関係がなかった、と報告した。東京2020に向けて注意すべき点が多数認められた。

マラソンのアンケート調査で、3000人以上参加登録のあった21大会の資料をまとめた。スタート時気温：10～15℃が

多く（最高22℃）、フィニッシュ時気温：15℃以上が多かった（最高27℃）。夏場のマラソン大会でなくとも熱中症に陥る可能性の高い大会が多く見られた。医療保険はほとんどの大会で加入していたが、傷害保険のみと傷害保険+疾病保険とが半数ずつであった。できる限り、傷害保険+疾病保険への加入を勧めたい。

暑さ対策は「安全安心」のための重要な事項である。マラソンのような持久性運動では特に高温環境下で、水分・電解質の喪失が顕著となる、脱水は熱中症の危険因子で有酸素運動能力や知的能力・判断力を低下させ、脈拍が増加し、パフォーマンスが低下する、しかし競技中の体重低下を2%以下に抑えることで深部体温を保て、パフォーマンスが維持できること、発汗量以上の水分摂取は運動誘発性低Na血症の原因となる、などのエビデンスを紹介した。体内水分量を適切に維持するため、運動前、運動中、運動後に十分な水分をとることが重要であるため、主催者は電解質の入った飲料水や塩飴を供給すべきである。

国内で唯一真夏（8月）に行われるマラソン大会である北海道マラソンの熱中症発生状況について、佐久間一郎医師より報告があった。20000人規模の大会でトップクラスと一般のランナーと一緒に参加する。規模を大きくするため参加資格を緩和したため、熱中症などの危険性が高い。フィニッシュ救護所では診療所開設許可申請を行い、血液採血、点滴などを医療行為ができるようにしている。毎年200～250名程度の熱中症症例を経験している。白血球数の増加、腎機能の悪化、軽度の電解質異常などが見られた。競技中には水だけではなく、電解質飲料摂取の重要性が指摘された。なお、個人情報取得やデータの開示に関し、ナンバーカード配布時に誓約書を提出してもらい、事後に大会中の外傷・疾病の発生とその対応・転機についてまとめることを可能とした。

セミナーアジェンダは下記のとおりであり、多くの参加者の意見を聞くことができ、有意義なセミナーとなった。関係の皆さまのご協力に深謝申し上げます。

セミナーアジェンダ

1. 陸連挨拶（山澤文裕医事委員長）
2. 陸連が行っていること
ルール、審判ハンドブック、マラソンの安全管理体制についてのガイドライン（中島剛委員）
申し込み時健康チェックリスト、スタート前チェックリストなど（真鍋知宏委員）
3. リオオリンピックマラソンについて
大会運営（中島剛委員）
医療救護体制（真鍋知宏委員）
4. アンケート調査報告（山澤文裕医事委員長）
5. 暑熱環境下でのコンディショニング ～エビデンスのある水分補給～（山澤文裕医事委員長）
6. 北海道マラソンにおける熱中症対策（北海道マラソン救護本部総括 佐久間一郎医師）
7. 全体討論会

「体育の日」スポーツ祭り2016報告

事務局

平成28年度「体育の日」中央記念行事スポーツ祭り2016が、スポーツ庁他の主催により、味の素ナショナルトレーニングセンター（NTC）で開催された。本行事は、陸上競技以外にも多くのオリンピックやトップアスリートがゲストとして参加するビッグイベントであり、陸上競技からは右代啓祐選手（スズキ浜松AC）、金丸祐三選手（大塚製薬）、高橋萌木子選手（埼玉陸協）、萩田大樹選手（ミズノ）の4人のオリンピックと、リオデジャネイロパラリンピック男子4×100mリレーで銅メダルを獲得した佐藤圭太選手（トヨタ自動車）にパラリンピアンとして参加いただいた。

開催当日の10月10日（月・祝）は、秋晴れの快晴のもと、公募によって選ばれた小学生約100名が参加した。前半はトップアスリートによるデモンストレーションの実施。後半は、50m、ジャベリックボール投、走幅跳の3種記録会を実施した。

デモンストレーションでは、右代選手にジャベリックボール投、金丸選手に50m、萩田選手に棒高跳を担当して頂いた。特に棒高跳のデモンストレーションでは、マットの周囲に子どもたちを集め、萩田選手が5mを跳んだ際には、大きな歓声が沸いた。普段なかなか見ることができない貴重な経験となった。

〈三種記録会概要〉

子どもたちを3グループに分け、ローテーションで実施した。各種目計測を行い、各種目のトップの小学生を閉会式で表彰した。

○50m記録会

50m記録会では本番さながらにスターティングブロックと写真判定機を使用した50m記録会を実施した。普段の日本陸連のイベントでは陸上競技を既に実施している子どもたちが参加することが多いが、本イベントは一般公募のため、陸上競技未経験も多く参加している。スターティングブロックを使用し、写真判定で計測することが初めての子どもも多くおり、興味津々の様子であり、金丸選手、高橋選手、佐藤選手がそれぞれ子どもたちにアドバイスをを行った。

○ジャベリックボール投

2016年全国小学生陸上競技交流大会より正式種目となったジャベリックボール投を行った。右代啓祐選手に担当していただいた。ジャベリックボールの握り方や身体の使い方のポイントアドバイス頂き、1人ずつの遠投を行った。

○走幅跳

走幅跳は萩田選手に担当いただいた。走幅跳でも子どもたちの前でデモンストレーションを行った後、実際に計測も行った。

〈総括〉

普段日本陸連の普及イベントの参加者の多くは陸上競技を既に経験している子どもたちが多く、陸上未経験者へのアプローチへの課題がある。本イベントは一般公募ということもあり、陸上競技未経験も多く参加している為、日本陸連としても貴重なイベントとなった。今後、本イベントで得られた知見をもとに、より多くの人たちに陸上競技の関心を訴求すべく様々な施策を検討していきたい。



過剰な鉄分は身体に害です！

日本陸連

「アスリートの貧血対処7か条」

貧血とは血液中で酸素を運ぶヘモグロビン濃度が低い状態をいい、パフォーマンスの低下に直結する病気です。貧血のなかで、アスリートにもっとも多いのは鉄欠乏性貧血で、これは食事、休養やトレーニング強度・量に気を配ることで予防することができます。

極度な食事制限やオーバーワークも鉄欠乏性貧血を招きますので、指導者はアスリートの状態を把握した上で指導する必要があります。

一方で、鉄分サプリメントの過量使用や鉄剤の静脈内注射が日常的に行われている事実があります。

鉄分が体内に多く入りすぎると、肝臓、心臓などの重要な臓器に蓄積し、体に悪影響をもたらします。

日本陸上競技連盟はアスリートの健康確保のため、貧血の予防・早期発見・適切な治療をめざし、「アスリートの貧血対処7か条」を作成いたしました。アスリートのみならず、指導者、保護者の皆さんにも活用していただきたいと思います。

1

食事で適切に鉄分を摂取

質・量ともにしっかりとした食事で、1日あたり15～18mgの鉄分を摂れます。普段から鉄分の多い食品を積極的に食べましょう。

2

鉄分の摂りすぎに注意

鉄分を摂りすぎると、体に害になることがあります。1日あたりの鉄分の耐容上限量は男性50mg、女性40mgです。鉄分サプリメントを摂りすぎると、この量を超えますので、注意しましょう。

3

定期的な血液検査で状態を確認

年に3～4回は血液検査を受けて、自分のヘモグロビン、鉄、フェリチンの値を知っておきましょう。フェリチンは体に蓄えられた鉄分量を反映するたんぱく質で、鉄欠乏状態で最も早く低下する敏感な指標です。ヘモグロビン値は最後に低下しますので、貧血では体の鉄分量は極度に減っています。

4

疲れやすい、動けないなどの症状は医師に相談

疲れやすさやパフォーマンスが低下する時は、鉄欠乏状態や貧血かもしれません。早めに医師に相談しましょう。

5

貧血の治療は医師と共に

鉄欠乏性貧血の治療の基本は飲み薬です。医師に処方してもらいます。ヘモグロビン値が正常に回復してからも3ヶ月間は続けましょう。

6

治療とともに原因を検索

鉄欠乏性貧血には原因が必ずあります。治療を受けるだけではなく、消化器系、婦人科系、腎泌尿器系などの検査を受けましょう。

7

安易な鉄剤注射は体調悪化の元

鉄剤注射は投与量が多くなりがちで、鉄が肝臓、心臓、脾臓、甲状腺、内分泌臓器や中枢神経などに沈着し、機能障害を起こすことがあります。体調不良とかパフォーマンスが思い通りでない、といった理由で、鉄剤注射を受けることはもってのほかです。鉄剤投与が注射でなければならないのは、貧血が重症かつ緊急の場合や鉄剤の内服ができない場合です。

JAAF

公益財団法人日本陸上競技連盟

第31回オリンピック競技大会陸上競技会大会視察報告書

競技運営委員会委員長 鈴木一弘

1. はじめに

私は本連盟の推薦を受けて4月より東京都教育委員会からの出向として公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック組織委員会にスポーツマネージャーとして勤務している。今回のリオデジャネイロで開催されたオリンピック・パラリンピックも現地ブラジルのスポーツマネージャーの見習いとしてシャドウイングをするために組織委員会から派遣された。以下その時の報告書を基に2020年に向けて本連盟関係者に有益と思われることを再編成してお伝えすることとする。

2. 練習会場

Airforce ClubとAirforce Universityの2カ所が公式の練習会場として用意されていた。私のAD (Accreditation) では入ることができなかったため、詳細は強化委員会の報告に委ねる。使用時間や活動範囲は当初の予定より縮小されたようであるが、基本的な要件(更衣室・トイレ・ラウンジ・ウエイトトレーニング設備等)は問題なかったようである。

3. 競技施設

オリンピックスタジアムという名称だが、元来サッカースタジアムとして建設されたため陸上競技仕様にはなっていなかった。そのため様々な改修が施された。座席も15,000の仮設席を増設し65,000席にした。そのうち1,600席をチームシートとして第1曲走路側に設置。コーチ席はフィールド競技実施場所付近に設置された。パラリンピックも引き続き行われるため、車いすの対応ができていない箇所にはスロープが増設された。

4. 競技役員とボランティア

競技会はNTO(国内審判員)とITO(国際技術委員)等で運営される。競技の責任者であるTD(技術代表)3名とITO10名、IRWJ(国際競歩審判員)9名、国際スターター1名、国際写真判定員1名、アナウンサー4名の他、計時計測を担当するOMEGA社、情報処理を担当するATOS社というオリンピックスポンサーの技術者も加わることとなり100名程度が海外からとなっていた。

NTOはブラジル陸連が試験で選抜したというだけに、ルールについては熟知しており運営上何ら問題は感じられなかった。人数についてはIAAFのガイドラインに則り審判員の数はかなり少なくなっていた。逆にOBS(Olympic Broadcasting Services)のスタッフの人数の多さが目立つ格好となっていた。

日本で補助員に相当する競技ボランティアは組織委員会が募集して陸上競技に割り当てるが、入れ替わりが激

しく、その都度責任者が任務を説明していたり、現場で指導していたりした光景が見られた。このことから競技を理解した者をボランティアとして採用しないと問題が多いことがうかがえた。つまりNTO以外でジャッジを伴わない衣類搬送、用器具運搬、出発係補助、TIC、練習場等では陸上競技経験者を採用すべきかと考える。

5. スポーツプレゼンテーション

音楽・大型映像装置・アナウンス等を駆使して競技を盛り上げることをスポーツプレゼンテーションと称している。陸上競技ではイベントプレゼンテーションと呼んでいるが、ブラジルでは経験が少なかったということでIAAFのイベントプレゼンテーションチームが乗り込んで担当していた。ブラジルらしくサンバミュージックで選手紹介が始まっていた。日本では2007年大阪の世界選手権以来、研究を重ねて国内主要競技会で実践を積み重ねてきているので、IAAFのEPチームに丸投げする必要はないものと考えている。



6. ビデオレコーディング

北京世界陸上と同様にサッカーやテニスでも判定補助をしているHAWK-EYE社が請け負っていた。トラック用に8台のカメラを導入して記録し、それ以外に放送用の映像も利用してフィールド競技も監視していた。またここにはルール改正でITOがビデオ審判長として張り付き、ディスプレイを見ながら規則違反を見つけていた。東京でも使って欲しいと売り込まれたが、今後国内でも使っていくことを考えると国内企業に請け負ってもらうことも考えたい。



7. マラソンの運営

サンバカーニバル会場 (Sambodromo) にてスタート・フィニッシュ。運営車両は「バイク」が基本。15台のバイクが、コース確認「measurer 後部座席に乗車」、医務 (AEDを持った医務員が後部座席に乗車)、監察員 (自ら運転)、緊急の選手搬送 (後部座席に選手を乗車: 専用ヘルメット装備) 別に収容車両 (大型のバン=日本のマイクロバス) も用意されていた。日本のように車両後部に人を乗せて実況中継する車や計時車はなかった。中継用車両2台、スチルカメラ専用の取材車両1台、バイクカメラ3台で中継。10km周回コースで実施したため、10km・20km・30kmと5km・15km・25km・35kmと2カ所に分けてパーソナルドリンクを受付けていた。本場のサンバ会場であったことから、一般観衆向けにスタート後サンバが演じられた。10チームほどが中央約400mを1往復、30分ほどパレードした。沿道の警備は軍が担当していた。フェンスでコースが仕切られていたため、日本でいう走路員は配置されていなかった。



8. 競歩の運営

道路は2車線幅10mくらいで長さ約1.5km区間を完全封鎖して実施。折り返し点は半径2m程度と狭く推奨できるコースとは言い難いものであった。スタート、フィニッシュ地点を中心に自転車競技のタイムトライアルの施設をそのまま利用していた。ミストシャワーも設置されていたが、風が強いため、あまり役に立っていなかった。上からのシャワーではなくて横から吹き付けるシャワーの方が良いと思う。レッドカード、競歩審判員記録用紙の集計はOMEGAのシステムを使用していた。競歩記録員が背中に電源と送信装置、手元に入力用端末を持ち、競歩審判員からの指示を入力していた。

9. 観客の観戦マナーへの対応

サッカーが盛なお国柄から、応援の乗りはいいが、スタート前に静かにならず、選手団から苦情が寄せられた。また自国のライバルにはブーイングを発することも有り対応に苦慮していた。大型映像で「Quiet Please!」の絵を作り、アナウンスで静粛を促すコメントを入れるなどしていた。

10. IAAFの判断

ルール改正でITOがREFEREEとなることになった。またビデオ審判長が正式に導入された最初のオリンピックともなった。この影響があったかどうかは定かではないが、疑問にも思える運営があった。

一例として、男子110mH予選での追加再レース。予選は5組4着+4で実施された。1組2組は雨が降りしきる中で実施。3組目以降は雨脚が強くなったため一時中断、約30分遅れで再開。雨が収まるのを待った組と、そうではなく雨の中で実施した組では不公平があるという内容の抗議が出たのであろうか。1組2組の5着から8着となった8名でその日の最後に再レースが実施され、タイムによる+4に入る成績が出た場合準決勝に進出させるという条件で1名が可能となった。

もう一つは女子4×100mR予選でアメリカチームが2走→3走でバトンパスを失敗し最下位となり落選した。隣のブラジルチームの接触によりバトンパスを失敗したとアメリカチームから抗議が出され、ビデオで確認した上で抗議を受理しブラジルチームは失格、アメリカチームはタイムによる決勝進出をかけてタイムトライアルを行うこととなった。レースは午後セッションの最初に行くと決まった。単独でレースしたが結局予選トップのタイムを出して決勝進出が決まった。この結果タイムによる決勝進出2番目であった中国が落選となった。

ビデオ等の情報ではブラジルチームは確かに接触したが、自分のレーン内を走行していたとのことであった。そうであれば接触は意図的ではなく双方が近寄ったために起こった偶発的なもので妨害と認定し難いのではないかと。もっともその映像を確認していないので確証を持って言えるわけではないが、ハードルの件と同様に国内の競技会では却下される事例ではないかと考えた。

第2回全国中学生クロスカントリー選手権大会

2017 X-RUN CHIBA クロスカントリー大会 U16 Championships

1. 主催 日本陸上競技連盟
2. 後援予定 スポーツ庁、公益財団法人日本中学校体育連盟、千葉県、千葉県教育委員会、公益財団法人千葉県体育協会、千葉市、千葉市教育委員会、毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社
3. 主管 一般財団法人千葉陸上競技協会
4. 協賛 アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、日本航空株式会社ニシ・スポーツ、株式会社セレスポ
5. 期日 2017年2月19日(日)
7. 会場 千葉市「昭和の森」千葉市緑区土気町22 TEL：043-294-2884
8. 交通機関 JR外房線土気駅南口から千葉中央バス「あすみが丘プランニューモール」行きで「昭和の森西」下車徒歩5分。又は、あすみが丘東4丁目（ホキ美術館前）で下車徒歩3分。（当日土気駅北口～昭和の森無料臨時バスの便有り）

種目	定員	参加料
U16 Boys Championship 中学生選手権 男子3km	なし	3,500円
U16 Girls Championship 中学生選手権 女子3km	なし	3,500円

※中学生選手権では、学校対抗戦（団体戦・男女別）を設ける。
 学校ごとの上位3名の順位を加算した数字をポイントとし、ポイントが少ない学校を上位とする。
 エントリーが3名以上の学校は学校対抗戦も自動エントリーとなる。
 学校の完走者が3名に満たない場合は学校対抗戦の対象とはならない。
 各学校の参加人数制限は設けない。団体戦対象とならない学校やクラブに所属する選手の順位ポイントは調整しないものとする。

※参加料はいかなる場合でも返金できない。

10. 日程
 - 9:00 キッズ 1.5km
 - 9:20 5km 一般
 - 9:20 5km U19
 - 10:05 10km 一般
 - 10:05 10km U19
 - 11:30 県クロカン 高校男子3km（※千葉陸上競技協会主催）
 - 11:50 U16 Girls Championship（中学生選手権 女子）3km
 - 12:10 U16 Boys Championship（中学生選手権 男子）3km
 - 12:30 20km 一般
 - 15:30 競技終了

※日程は参加人数により、変更となる場合がある。

11. 参加資格
 1. U16 Girls Championship
2016年度日本陸上競技連盟登録競技者で、2001年4月2日～2004年4月1日生まれの女子で中学校に在籍している選手。
 2. U16 Boys Championship
2016年度日本陸上競技連盟登録競技者で、2001年4月2日～2004年4月1日生まれの男子で中学校に在籍している選手。
12. 参加申込
 1. WEBエントリー期日
2016年11月下旬～2017年1月10日23:59までとする。
 2. 申込方法と参加料の支払方法
申込方法：WEBエントリー（RUNNET）

詳細は大会HPをご覧ください。 <http://www.jaaf.or.jp/taikai/1450/>

全国統一かけっこチャレンジ2016参加者募集

「全国統一かけっこチャレンジ2016」概要

イベント名	全国統一かけっこチャレンジ 2016	協力	アシックス・ジャパン株式会社
主催	公益財団法人日本陸上競技連盟 / 全国公共スポーツ施設指定管理者	開催期間	2016年9月～2017年3月末
後援	スポーツ庁	参加資格	5歳以上
		参加費	大人1,100円（税込）

- イベント内容 子供（高校生迄）600円（税込）
 1. 50m、100mタイムトライアル
 2. かけっこ教室
 3. 世界記録体感コーナー等
- 企画・運営 電通国際情報サービス（全国統一かけっこチャレンジ事務局）

詳細は大会HPをご覧ください。
<http://www.kakekko-japan.com/>

日程	会場	主催
12/18(日)	静岡市清水総合運動場 陸上競技場	・公益財団法人 日本陸上競技連盟 ・公益財団法人 静岡市体育協会
12/24(土)	群馬県立敷島公園 補助競技場	・公益財団法人 日本陸上競技連盟 ・敷島パークマネジメントJV
1/15(日)	厚木荻野運動公園	・公益財団法人 日本陸上競技連盟 ・荻野運動公園 マネジメント共同企業体
3/5(日)	福山市竹ヶ端運動公園 陸上競技場	・公益財団法人 日本陸上競技連盟 ・公益財団法人 福山市体育振興事業団

陸上競技研究紀要投稿募集について

毎年指導者への有益な情報の提供を目的に、陸上競技研究紀要を毎年発行しています。内容は、みなさまからの投稿論文、特集企画、科学委員会の研究報告、医事委員会からのレポートなどで構成しています。3月中の発行を予定しております、公認スポーツ指導者資格有資格者などへ配布しています。2017年1月末日締切で投稿論文を募集していますので、奮ってご応募ください。

「陸上競技研究紀要」(Bulletin of Studies in Athletics of JAAF) 投稿規定

陸上競技研究紀要編集委員会

1. 投稿資格について

特に制限は設けない。

2. 投稿内容および種類について

投稿内容は陸上競技についての理論と実践に関するもので、内容に応じて、総説、原著、資料、指導法および指導記録の報告などに分類される。スタイルは和文、英文のどちらでもよい。

投稿論文には上記の投稿種別を明記し、英文のタイトル、著者、所属、総説および原著には要約（150語以内）をつける。（注：何らかの理由で英文要約等の作成が困難な場合は、編集委員会にその旨をご相談ください）

3. 採否等について

原稿は査読を行い、査読結果をもとに採否および掲載順序の決定、校正などは編集委員会が行う。

4. 原稿の書き方について

原稿は原則として、ワードプロセッサで作成する。本文は、横42文字×縦38字で1頁とする。（1頁は約1600字、刷り上がり10頁以内、図表もその頁数に含む、すべて白黒にて作成）英文は、A4サイズタイプ用紙を使用し、15枚以内を原則とする。

計量単位は、原則として国際単位系（m、kg、secなど）とする。

また、英文字および数字は半角とする。

5. 文献の書き方について

本文中の文献は、著者（発行年）という形式で表記する。

例）田中（1996）は ——

文献は、原則として、本文最後に著者名のABC順で記載する。書誌データの記載方法は、著者名（発行年）、論文名、誌名、巻（号）、ページの順とする。

例）吉原 礼、武田 理、小山宏之、阿江通良（2006）女子棒高跳選手の跳躍動作のバイオメカニクスの分析。陸上競技研究紀要、2：58-64。

伊藤 宏（1992）陸上競技の発育・発達。陸上競技指導教本

—基礎理論編— 日本陸上競技連盟編、大修館書店、55-72。

同一著者、同発行年の文献を複数引用した場合は発行年の後にa,b,cをつける。

例）田中ら（1996 b）は、———

6. 原稿の提出先

投稿原稿（本文、図表など）は、下記へE-mailの添付資料として送付するとともに、プリントしたもの1部を郵送する。

〒163-0717

東京都新宿区新宿2-7-1

小田急第一生命ビル17階

日本陸上競技連盟

「陸上競技研究紀要」編集委員会宛

(Tel 03-5321-6580 Fax 03-5321-6591)

E-mail :

kiyou@jaaf.or.jp

7. 原稿の締め切り

原稿の締め切りは特に設けず、随時受理し、査読を行う。ただし、2016年度版は、2017年1月末日とする。

8. その他

本研究紀要に掲載された内容の著作権は公益財団法人日本陸上競技連盟に帰属する。



（2015年12月 改訂）

施設用器具委員会報告 (2016-1)

施設用器具委員会

◆2016年度に公認した競技場及び長距離競走路

2016.04.1～2016.09.31	
9185	いわき(陸) 福島県いわき市平下荒川字南作86 第2種 400m 全天候 継続 改造 2016.03.10～2021.03.09
9186	小山(運)(陸) 栃木県小山市大字向野187 第3種 400m 全天候 継続 2016.03.26～2021.03.25
9187	鹿沼(運)(陸) 栃木県鹿沼市旭が丘3146の1 第4種 400m 一部全天候 継続 2016.04.15～2021.04.14
9188	上尾(運)(陸) 埼玉県上尾市愛宕町3の28の30 第2種 400m 全天候 継続 2016.04.21～2021.04.20
9189	帝京大学グループ千住総合 東京都足立区千住桜木1の11の1 第4種 400m 全天候 新設 2016.04.01～2021.03.31 コード番号 0134270
9190	加賀市(陸) 石川県加賀市山田町1245の2 第3種 400m 全天候 継続 2016.04.10～2021.04.09 コード番号 0183120
9191	長野市営(陸) 長野県長野市大字東和田632 第1種 400mB 全天候 継続 2016.04.22～2021.04.21
9192	長野市営補助(陸) 長野県長野市大字石渡485 第4種 300m 一部全天候 継続 2016.04.22～2021.04.21
9193	小笠山総合(運)静岡スタジアム 静岡県袋井市愛野2300の1 第1種 400m多 全天候 継続 改造 2016.04.01～2021.03.31
9194	小笠山総合(運)補助(鏡) 静岡県袋井市愛野2300の1 第3種 400m 全天候 継続 改造 2016.04.01～2021.03.31
9193-投	小笠山総合(運)静岡スタジアム付帯投てき場 投てき場 新設 2016.04.01～2021.03.31
9195	三重交通Gスポーツの杜伊勢(陸)補助(鏡) 伊勢市宇治館町510 第3種 400m 全天候 新設 2016.04.11～2021.04.10 コード番号 0243100
8625-投	三重交通Gスポーツの杜伊勢(陸)付帯投てき場 伊勢市宇治館町510 投てき場 新設 2016.04.11～2021.04.10
9196	ヤンマースタジアム長居 大阪府大阪市住吉町長居公園1の1 第1種 400m多 全天候 継続 2016.05.20～2021.05.19
9197	鳥取県立布施公園総合(運)(陸) 鳥取県鳥取市布施146の1 第1種 400m 全天候 改造 2016.04.02～2021.04.03
9198	松江市営(陸) 鳥根県松江市上乃木10の4の1 第2種 400m多 全天候 継続 2016.04.13～2021.04.12 コード番号 0322030
9199	岡山県総合(グ) 岡山県北区いずみ町2の1の11 第1種 400m 全天候 継続 改造 2016.04.08～2021.04.07
9200	鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム 鳴門市撫養町立岩字四枚61 第1種 400m 全天候 継続 2016.05.01～2021.04.30
9201	綾川町総合(運) 香川県綾歌郡綾川町陶1536の1 第3種 400m 全天候 継続 2016.04.01～2021.03.31
9202	福岡市博多の森補助(陸) 福岡県福岡市博多区東平尾公園2の1 第3種 400m 全天候 継続 2016.05.01～2021.04.30
9203	山形県あかねヶ丘(陸) 山形県あかねヶ丘2の4の1 第3種 400m 全天候 継続 2016.04.28～2021.04.27
9204	今治市営桜井スポーツランド 愛媛県今治市桜井甲1054の3 第4種 300m 一部全天候 継続 2016.04.20～2021.04.19
9205	洞爺湖畔(長) わかさいも本舗～洞爺湖畔遊歩道 ▽42km195 自転車計測 循環 一部往復 継続 一部変更 2016.05.01～2021.04.30
9206	西和賀町営(30km) 西和賀町役場湯田庁舎前～ ▽30km、21km0975 10km 自転車計測 往復 継続 2016.06.01～2021.05.31
9207	栗原市築館総合(運)(陸) 宮城県栗原市築館字荒田沢41の241 第3種 400m 全天候 継続 2016.04.01～2021.03.31
9208	仙台市(陸) 宮城県仙台市宮城野区宮城野2の11の6 第3種 400m 全天候 継続 2016.06.15～2021.06.14
9209	鶴岡市小真木原(陸) 山形県鶴岡市小真木原町2の1 第2種 400m 全天候 継続・改造 2016.05.01～2021.04.30
9210	広島県総合(グ)メインスタジアム 広島県広島市西区観音新町2の11の124 コード番号 0342060 第2種 400m 全天候 継続 2015.10.26～2020.10.25
9211	佐世保市総合(グ)(陸) 長崎県佐世保市椎木町 第2種 400m 全天候 継続 2016.05.07～2021.05.06
9212	函館(長) 函館千代台公園(陸)～ コード番号 017520 ▽42km195 自転車計測 循環(一部往復) 新設 2016.06.01～2021.05.31
9213	木曾やぶはら高原(ハ) 長野県やぶはら高原こだまの森多目的広場～ ▽21km0975 自転車計測 往復(一部循環) 継続 2016.06.01～2021.05.31
9214	半田(運)(陸) 愛知県半田市池田町3の1の1 第3種 400m 全天候 継続 2016.04.22～2021.04.21
9215	邑智郡公認(陸) 島根県邑智郡川本町大字川下1112 第4種 250m 土質 継続 2016.05.23～2021.05.22
9216	観音寺市総合(運)(陸) 香川県観音寺市池之尻町1071 第4種 400m 土質 継続 2016.05.12～2021.05.11
9217	あくねポンタン(ハ) 鹿児島県阿久根市総合(運)内～阿久根市(陸) 21km0975 10km ワイヤー計測 往復 継続 2016.06.01～2021.05.31
9218	青森県総合(運)(陸) 青森県青森市大字安田字近野155の2 第2種 400mB 全天候 継続 2016.06.10～2021.06.09 コード番号 022050
9219	高畠中学校(グ) 山形県東置賜郡高畠町大字相森550 第4種 400m 全天候 新設 2016.06.01～2021.05.31 コード番号 064150
9220	長岡市営(陸) 新潟県長岡市緑町1の5の1 第2種 400m 全天候 継続 2016.05.20～2021.05.19
9221	静岡県西ヶ谷(総)(陸) 静岡県静岡市葵区西ヶ谷8の1 第3種 400m 全天候 継続 2016.06.02～2021.06.01
9222	鯖江市東公園(陸) 福井県鯖江市東鯖江3の6の10 第3種 400m 全天候 継続 2016.06.11～2021.06.10
9223	網走市(運)(陸) 北海道網走市駒場南1の115 第3種 400m 全天候 継続 2016.08.01～2021.07.31
9224	豊岡市立豊岡総合スポーツセンター(陸) 兵庫県豊岡市戸牧349 第4種 400m 一部全天候 継続・改造 2015.09.24～2020.09.23
9225	いわき(陸)補助(鏡) 福島県いわき市平下荒川南作86 第4種 300m 全天候 継続 2016.03.10～2021.03.09
9226	猿鬼(ハ) 石川県柳田(運)～ ▽21km0975 10km 自転車計測 往復 継続 2016.07.01～2021.06.30
9227	高知工業高等専門学校(陸) 高知県南国市物部乙200の1 第4種 400m 土質 継続 2016.07.03～2021.07.02
9228	日置市伊集院総合(運)(陸) 鹿児島県日置市伊集院町野田1792 第3種 400m 全天候 継続 2016.08.01～2021.07.31
9229	啄木の里ふれあい(ハ) 岩手県盛岡市洪民(運)前～洪民(運)内 ▽21km0975 10km 自転車計測 往復 継続 2016.06.30～2021.06.29
9230	しらかわ駅伝(長) 福島県白河市総合(運)(陸)～ ▽42km195 21km0975 自転車計測 往復 継続・一部変更 2016.09.15～2021.09.14
9231	五泉市(陸) 新潟県五泉市愛宕甲2660の1 第4種 400m 土質 継続 2016.06.21～2021.06.20
9232	能美市物見山(陸) 石川県能美市来丸町フ50 第2種 400m 全天候 継続 2016.10.01～2021.09.30
9233	手賀沼エコ(ハ) 千葉県北柏ふるさと公園北～柏ふるさと公園 ▽21km0975 自転車計測 循環 継続・一部変更 2016.09.01～2021.08.31
9234	東京(長) 東京都庁第一庁舎前～東京駅前・行幸通り コード番号 0137520 ▽42km195 自転車計測 片道 新設 2016.09.30～2021.09.29
9235	新潟ビッグスワン(ハ) 新潟県スポーツ公園～新潟スタジアム コード番号 0167190 ▽21km0975 自転車計測 循環 新設 2016.09.01～2021.08.31
9236	金沢百万石(ハ) 石川県金沢市石引4丁目～ ▽21km0975 自転車計測 循環(一部往復) 継続 2016.10.01～2021.09.30
9237	越前市東(運)(陸) 福井県越前市西尾町35字20 コード番号 0193050 第3種 400m 全天候 継続 2016.08.01～2021.07.31

9238 静岡県清水(総)(陸) 静岡県静岡市清水区清潤2の1の1
第3種 400m 全天候 継続 2016.08.01～2021.07.31

9239 小千谷市白山(運)(陸) 新潟県小千谷市大字山谷2234
第4種 400m 一部全天候 継続 2016.09.29～2021.09.28

9240 かほく市うのけ総合公園(陸) 石川県かほく市下山田ヲ85
第3種 400m 全天候 継続 2016.09.01～2021.08.31

9241 甲賀市(陸) 滋賀県甲賀市水口町北内貫230
第3種 400m 全天候 継続 2016.10.01～2021.09.30

9242 新見市しんごう湖畔(ハ) 岡山県神郷温泉～
21km0975 10km ワイヤー計測 往復(一部循環) 継続
2016.09.01～2021.08.31

9243 ヒロシマMIKAN(ハ) 広島県大柿老人福祉センター～広島県立大柿高等学校(グ)
▽21km0975 10km 自転車計測 往復 継続 2016.08.01～2021.07.31

9244 四万十川ウルトラ(100km) 高知県四万十市立廣岡中学校前～
県立中村中学校・高等学校補助(グ)
▽100km 自転車計測 循環 継続 2016.11.04～2021.11.03

9245 北上総合(運)(50km歩) 岩手県北上総合(運)内東屋前～
▽50km 30km 20km 10km 5km 自転車計測 周回(1周2km) 継続
2016.08.20～2021.08.19

9246 仙台国際(ハ) 宮城県仙台市(陸)南側道路～仙台市(陸)内
◆21km0975 自転車計測 往復(一部循環) 継続
2016.09.30～2021.09.29

9247 東根市立第一中学校(陸) 山形県東根市鶯の宿1の1
第4種 400m 一部全天候 継続 2016.07.01～2021.06.30

9248 福島市信夫ヶ丘(競) 福島県福島市古川14の1
第3種 400m 全天候 継続 2016.09.01～2021.08.31

9249 雲雀ヶ丘(陸) 福島県南相馬市原町区中太田字天狗田96
第3種 400m 全天候 継続 2016.08.06～2021.08.05

9250 名古屋ウィメンズ(長) 愛知県ナゴヤドーム南交差点～ナゴヤドーム内
▼42km195 21km0975 自転車計測 往復 継続
2016.09.01～2021.08.31

9251 福知山(長) 京都府三段池公園総合体育館前～
▽42km195 自転車計測 往復 継続 2016.07.31～2021.07.30

9252 高野龍神スカイライン(100K) 和歌山県高野山大学～
コード番号 307120
▽100km 自転車計測 往復 新設 2016.08.25～2021.08.24

9253 宮古島(陸) 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根935の1
第3種 400m 全天候 継続 2016.10.01～2021.09.30

9254 旭川(10km) 北海道花咲スポーツ公園(陸)～
コード番号 017530
▽10km 自転車計測 往復 新設 2016.09.10～2021.09.09

9255 八戸市東(運)(陸) 青森県八戸市湊高台8の1の1
第3種 400m 全天候 継続 2016.10.10～2021.10.09

9256 東京トライアル(ハ) 東京都葛飾区木根川橋少年野球場前～
▽21km0975 自転車計測 往復 新設 2016.09.15～2021.09.14

9257 いびがわ(長) 岐阜県揖斐警察署前～揖斐川町役場前
▽42km195 21km0975 自転車計測 循環(一部往復) 継続
2016.09.20～2021.09.19

9258 橋本市(運)多目的(グ) 和歌山県橋本市北馬場455
第3種 400m 全天候 継続 2016.09.01～2021.08.31

9259 山陽女子(ハ) 岡山県総合(グ)(陸)～
◆21km0975 10km 自転車計測 循環 継続 2016.10.04～2021.10.03

9260 美唄市(ハ) 北海道美唄市総合体育館前
▽21km0975 10km 自転車計測 往復 継続 2016.06.01～2021.05.31

9261 守谷(ハ) 茨城県市川歯科クリニック前～守谷市役所前
▽21km0975 自転車計測 往復(一部片道) 継続・一部変更
2016.10.01～2021.09.30

9262 新座市総合(運)(陸) 埼玉県新座市本多2の8の16
第3種 400m 全天候 継続 2016.09.01～2021.08.31

9263 印西(ハ) 千葉県印旛日本医大駅南側～印旛日本医大駅北側
コード番号 127150
▽21km0975 自転車計測 片道 新設 2016.09.19～2021.09.18

9264 能美市営(20km) 石川県能美市根上野球場前～
コード番号 187250
◆20km 自転車計測 周回 新設 2016.11.01～2021.10.31

9265 雲仙小浜(長) 長崎県小浜産業(株)セルフおばまSS側～
▽42km195 21km0975 10km 自転車計測 往復 継続
2016.11.16～2021.11.15

9266 高島平・日刊スポーツ(20km) 東京都日板橋区立高島第七小学校前～

◆20km 10km 自転車計測 周回 継続 2016.10.10～2021.10.09

9267 山梨学院川田「未来の森」(運)(陸) 山梨県甲府市川田町176
第4種 400m 全天候 継続 2016.10.13～2021.10.12

9268 学校法人 稲置学園(総) 石川県金沢市御所町2の46
第4種 400m 全天候 継続 2016.10.05～2021.10.04

9269 中京大学梅村(陸) 愛知県豊田市貝津町床立101
第3種 400m 全天候 継続 2016.10.01～2021.09.30

9270 多治見市星ヶ台(競) 岐阜県多治見市星ヶ台3の19
第2種 400m 全天候 継続 2016.08.01～2021.07.31

9271 上野総合公園(陸) 広島県庄原市新庄町394
第3種 400m 全天候 継続 2016.12.10～2021.12.09

9272 熊本県営八代(運)(陸) 熊本県八代市新港町4の1
第3種 400m 全天候 継続 2016.10.20～2021.10.19

◆検定期が承認されている競技場及び長距離競走路

(2016.09.30現在)

[北海道] 岩見沢市東山公園(陸) 第3種 400m 2016.10.31～2016.11.30
[北海道] 士別市(陸) 第3種 400m 2016.10.17～2016.12.31
[岩手] 北上陸上補助(競) 第3種 400m 2017.03.01～2018.02.28
[宮城] 角田市(陸) 第3種 400m 2016.12.01～2017.01.31
[山形] 新庄市(陸) 第4種 400m 2016.10.30～2017.05.31
[東京] 代々木公園(陸) 第3種 400m 2016.04.07～2017.04.06
[新潟] 高田公園(陸) 第2種 400m 2016.07.01～2017.06.30
[福井] 三国(運)(陸) 第2種 400m 2016.03.19～2016.11.30
[和歌山] 紀三井寺公園補助(競) 第3種 400m 2016.11.01～2016.12.31
[鳥根] 鳥根県立隠岐高等学校屋外運動場 第4種 400m 2016.10.10～2016.12.31
[岡山] 井原公認(長) 42km195 2016.11.01～2016.12.31
[広島] 備前市総合(運)多目的(競) 第3種 400m 2016.09.01～2017.08.31
[大分] 佐伯市(陸) 第2種 400m 2017.01.10～2017.11.30

◆公認が廃止となった競技場及び長距離競走路

(2016.04.01～2016.09.30)

[北海道] 北斗市(ハ) 21km0975 2016.11.26限り
[岩手] 岩手県営(運)補助(陸) 第4種 300m 2015.04.21限り
[茨城] 阿見町総合(運)(陸) 第4種 400m 2015.03.19限り
[川葉] 館山若潮(長) 42km195 2016.10.09限り
[東京] 福生健康(10km) 10km 2016.07.19限り
[東京] 武蔵野の森公園(10km) 10km 2016.06.06限り
[東京] 荒川大島小松川公園(ハ) 21km0975 2016.11.25限り
[東京] 東京(長) 42km195 2016.07.20限り
[東京] 稲城中央公園総合(グ) 第4種 400m 2016.08.31限り
[東京] 日本タートル(ハ) 21km0975 2016.09.14限り
[富山] 黒部名水第2(長) 42km195 2016.03.22限り
[石川] 金沢城下町(ハ) 21km0975 2016.06.30限り
[石川] 内浦(陸) 第4種 400m 2016.05.11限り
[石川] 能美市営(20K歩) 20km 2016.10.31限り
[三重] 三重交通Gスポーツの杜伊勢(陸)補助(競) 第4種 300m 2016.04.11限り
[京都] 歴史街道丹後ウルトラ(100km) 100km 2016.05.31限り
[鳥取] 米子読売(ハ) 21km0975 2016.08.08限り
[岡山] 新見市防災公園(陸) 第4種 400m 2016.04.23限り

◆種別変更のあった競技場 (2016.04.01～2016.09.30)

[青森] 青森県総合(陸) 第2種⇒第3種(降格)
[石川] 加賀市(陸) 第2種⇒第3種(降格)
[福井] 越前市東(運)(陸) 第2種⇒第3種(降格)
[鳥根] 松江市営(陸) 第1種⇒第2種(降格)
[広島] 広島県総合(グ)メインスタジアム 第1種⇒第2種(降格)

◆名称変更

(2016.04.01～2016.09.30)

[福島] いわき(陸)付属補助(競)⇒いわき(陸)補助(競)
[群馬] ぐんま県民(長)⇒ぐんま(長)
[岡山] 岡山県(陸)⇒岡山県総合(グ)(陸)

大会観戦ガイド

いよいよ駅伝&マラソンシーズン到来！
来年のロンドン世界選手権に向けて奮闘する選手たち
にぜひご注目下さい！

第70回福岡国際マラソン選手権大会 兼第16回世界陸上競技選手権大会 (2017 / ロンドン) 代表選手選考競技会

男子マラソンのトップランナーが福岡に集結！
ロンドン世界選手権代表の座を巡って、白熱の戦いを
展開します。日本屈指の実力者たちが世界の強豪に挑み
ます。

▼日時：12月4日（日）12時10分スタート

▼会場（スタート・フィニッシュ）：

福岡・平和台陸上競技場

▼アクセス：

- ・福岡市地下鉄「大濠公園」、「赤坂」駅 下車徒歩8分
- ・西鉄バス「大手門・平和台陸上競技場入口」バス停 下車徒歩5～8分

▼コース：福岡朝日国際マラソンコース（平和台陸上競技場・大濠公園～福岡市西南部周回～香椎折り返し）42.195km

▼参加標準記録：

【Aグループ】フルマラソン 2時間27分以内

30km ロードレース 1時間35分以内

ハーフマラソン 1時間05分以内

【Bグループ】フルマラソン 2時間35分以内

30km ロードレース 1時間45分以内

ハーフマラソン 1時間10分以内

▼テレビ放映予定：テレビ朝日系列

12月4日（日）12：00～（テレビ朝日系列など全国29局ネット）

▼問合せ先：福岡国際マラソン事務局（朝日新聞社西部企画事業チーム内）TEL：092-411-1137

▼日本陸連WEB内大会ページ

<http://www.jaaf.or.jp/taikai/1383/>

大会公式サイト

<http://www.fukuoka-marathon.com/>

“日清食品カップ”

第19回全国小学生クロスカントリー リレー研修大会

全国から小学生の精鋭たちが大阪に集結！一生懸命走る金の卵たちに、大きなご声援をお願いします！

▼日時：12月11日（日）

▼会場：大阪・万博記念公園東の広場特設コース

▼アクセス：

- ・阪急線：南茨木駅、山田駅、蛍池駅
- ・地下鉄御堂筋線（北大阪急行線）：千里中央駅



昨年度の大会より（左から2人目は3位の佐々木悟）

- ・地下鉄谷町線：大日駅
 - ・京阪本線：門真市駅
- 上記駅のそれぞれから大阪モノレール「万博記念公園駅」もしくは「公園東口駅」

▼種目：

- ・11：30 友好タイムトライアルレース（女子）
- ・11：40 友好タイムトライアルレース（男子）
チーム対抗リレーに参加できなかった50チームの男女各1名が出場。
- ・11：50 チーム対抗クロスカンントリーリレー
全国から50チームが参加し、6区間（1区間1.5km）の総合タイムで順位を決定。
1・3・5区が女子選手、2・4・6区が男子選手。

▼出場チーム：各加盟団体より推薦を受けた全国47都道府県より各1チームずつ、開催地（大阪）より3チームの合計50チームが出場。

▼問合せ：

日本陸上競技連盟事務局 担当：山口・畔蒜
TEL 03-5321-6580 / FAX 03-5321-6591

▼日本陸連WEB内大会ページ：

<http://www.jaaf.or.jp/taikai/1384/>

で約10分

▼種目：

- ・男子の部（6区間18km、各区間3km）
- ・女子の部（5区間12km、1・5区3km、2・3・4区2km）

▼問い合わせ先：

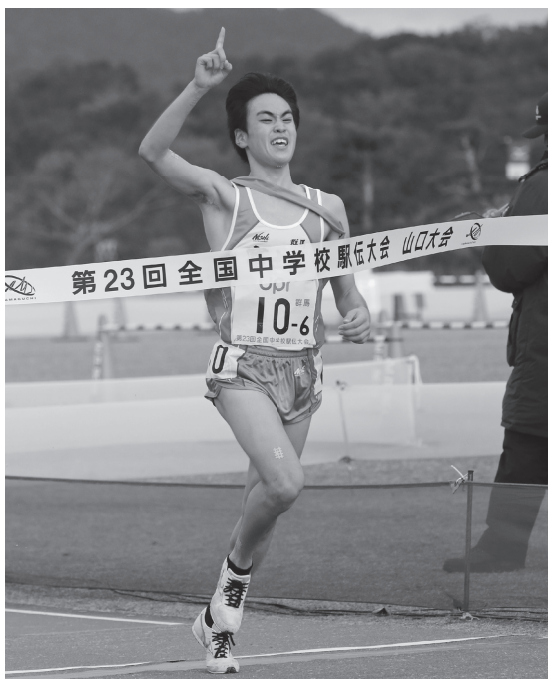
全中駅伝事務局（大津市立粟津中学校内）
TEL 077-535-9080 / FAX 077-535-9081

▼日本陸連WEB内大会ページ

<http://www.jaaf.or.jp/taikai/1385/>

大会公式サイト：

<http://www.zenkokuekiden-shiga.jp/>



昨年度の大会より（写真は男子優勝の富士見中・群馬のアンカー・阿久澤隆成）

平成28年度全国中学校体育大会 第24回全国中学校駅伝大会

▼日時：12月18日（日）

女子11時00分スタート

男子12時15分スタート

▼会場：滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン芝生ランド

▼アクセス：

- ・JR琵琶湖線野洲駅より 近江鉄道バス・希望が丘西ゲート経由「花緑公園行」または「村田製作所行」



昨年度の大会より（写真は2年連続4回目の優勝を果たした北浜JRC・兵庫）

JAAF SAGA 一般財団法人佐賀陸上競技協会

〒840-0852 佐賀市中折町10-18 高橋正秀様方
TEL.0952-23-8961 FAX.0952-23-8961
http://www.sagarikujyo.jp/

第71回国民体育大会「2016希望郷いわて国体」が終了、佐賀県の天皇杯順位43位に終わった。陸上の成績は、成年女子4位・男子7位、少年の部入賞者ゼロという成績であった。7年後の佐賀国体に向けて少年の部の強化が国体の好成績につながるのではないかと、今年度より佐賀国体に向けて中高一貫の指導体制や小学生のタレント発掘プログラムU-12育成事業を組み、7年後の佐賀国体天皇杯優勝目標に佐賀陸協強化に取り組むたい。

駅伝、ロードレースのシーズンを迎え、10月15日に佐賀長距離記録会が開催される。毎年九州山口の駅伝強豪高校・中学校・実業団の選手が集まり、熱いレースの戦いを展開する。

12月、1月JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会を佐賀で開催する。初めての開催でジュニアの指導者約30名程度で共通科目、専門科目の指導方法を習得してもらいたい。

JAAF KUMAMOTO 一般財団法人熊本陸上競技協会

〒861-8046 熊本市石原2-9-1 熊本県民総合運動公園内
TEL.096-388-1688 FAX.096-388-1688
http://www.kumariku.org/

当協会は、今年も4月2日(土)の第25回金栗記念選抜陸上中・長距離熊本大会2016を順調にスタートを切った矢先に、熊本地方で震度7クラス(4/14・16)の地震が立て続けに2回も発生するという観測史上例を見ない事象により甚大な被害を受けました。県最大のメインスタジアム(熊本県総合運動公園陸上競技場)をはじめ各競技場施設の被害、避難や支援物資の場所にあてられ数ヶ月使用が出来ないため大会の中止、延期を余儀なくされ事業予定を大きく変更することとなりました。

その後関係機関のご努力によってメインスタジアムが7月中旬から条件付きで使用可能となり熊本陸協として競技運営の一步を踏み出すことが出来ました。この間、日本陸上競技連盟様、都道府県協会様、各団体様と多くの方々からご厚情あふれるお見舞いと励ましのお言葉また、義援金までも頂戴しましたことを深く感謝いたします。

最後にまだまだ余震が続く中、10月7日(金)から開催された第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」に厳しい環境下、選考会で勝ち抜いた29名が出場しました。

『がんばるモン くまもと』

(文責:事務局長 富永芳弘)

JAAF NAGASAKI 一般財団法人長崎陸上競技協会

〒854-0061 諫早市宇都町27-1
一般社団法人 長崎県公園緑地協会管理事務所分室内
TEL.0957-21-1921 FAX.0957-47-5411
http://jaaf-nagasaki.net

トランスコスモスタジアム長崎

長崎県立総合運動公園陸上競技場(長崎県諫早市)は、長崎県がネーミングライツを導入することに伴い、2016年8月1日から「トランスコスモスタジアム長崎」の愛称となりました。

ネーミングライツ・パートナーは、トランス・コスモ株式会社(本社:東京)で、ビジネスプロセスアウトソーシング及びビジネスサポート等の業務内容。

愛称の利用期間は、2019年7月31日までの3年間。

中学男子3000mで日本中学新記録誕生

長崎陸協第3回ナイター記録会は9月24日、トランスコスモスタジアム長崎で開催され、中学男子3000mで林田洋翔(長崎県大村市立桜が原中3年)が8分20秒90の日本中学新記録を樹立した。

これまでの記録は、池田親(兵庫県加古川市山手中-西脇工高-筑波大)が2012年に記録した、8分21秒22で4年ぶりの記録更新となった。

林田は8月の全日本中学校陸上競技選手権大会で8分29秒84を記録し優勝、中学新記録の勢いに乗る10月の岩手国体少年男子B3000mでは、決勝15名中13名が高校生というエントリーで、8分19秒14で優勝し自身の日本中学新記録を更新した。

JAAF OITA 一般財団人大分陸上競技協会

〒870-0931 大分市西浜1-1 大分市宮陸上競技場3階
TEL.097-552-7808 FAX.097-552-7806
http://www.d-b.ne.jp/oita-rik/

大分県小学生陸上競技連合会

1. 設立 平成18年5月1日
2. 目的 県下小学生陸上クラブの連携と発育段階に応じた適切な指導法を研究し未来にはばたく選手を育成する。
3. 登録クラブ数 33クラブ
4. 事業 (1) 医師会、理学療法士会等の指導による指導者研修会の開催
(2) 大分陸協と共催でジュニア陸上教室の開催
(3) 各クラブの活動事例報告会開催
5. 成果 (1) 全国小学生陸上競技交流大会 優勝者
・5年女子 100m 兒玉 芽生 2010
・6年男子 走幅跳 三浦崇太郎 2010
・6年女子 100m 兒玉 芽生 2011
(2) 小・中・高一貫体制の確立

(文責:小陸連理事長 櫻井貢)



指導者研修会



ジュニア陸上教室指導者研修会

事務局からのお知らせ

◆◆日本選手権100回記念誌について<先行予約受付中>◆◆

1913年11月に第1回を開催した「日本選手権」は、2016年に記念すべき100回を迎えました。

そのMEMORIAL_BOOKはこれまで繰り広げられた名勝負や大会を彩ったレジェンド達を紹介すると共に2020TOKYOも含めたNEXT100に向けての第一歩となる内容を盛り込んでいます。是非お手元へ!!

<申込専用ページ>

http://www.jaaf.or.jp/100memorial_book.html

※先着500冊にミニバトンキーホルダー付



<書籍情報>

サイズ：A4変形、184ページ

発行予定日：2016年12月24日

発行：公益財団法人日本陸上競技連盟

価格：1850円（税込）送料別

<主な掲載内容>

「特集対談」「名勝負物語」「Legend」「大会ヒストリー」

「数字でみる日本選手権」「未来に向かって」「全優勝記録」など



◆◆メールマガジン配信中!◆◆

日本陸連公式メールマガジン「JAAFアスレティックメール」を好評配信中です。登録は<http://mm.jaaf.or.jp/mailmagazine>か、右のQRコードから!



陸連時報編集委員

◇編集委員

- 横川 浩 (陸連会長)
- 友永 義治 (陸連副会長)
- 八木 雅夫 (陸連副会長)
- 尾縣 貢 (陸連専務理事)
- 伊東 浩司 (陸連強化委員長)
- 風間 明 (陸連事務局長)
- 牧野 豊 (陸上競技マガジン編集長)

◇時報編集室責任者

- 大嶋 康弘
- ◇時報編集担当
- 繁田 進
- 石塚 浩
- 木越 清信
- 宮田 宏
- 高橋 祐哉
- 小川ちあき

陸連時報編集室

〒163-0717
東京都新宿区西新宿2-7-1
小田急第一生命ビル17階
公益財団法人日本陸上競技連盟 内
TEL 03-5321-6580
FAX 03-5321-6591
WEBサイト <http://www.jaaf.or.jp/>
公式動画サイト <http://japanathletics.tv/>